



## 平成29年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年6月14日

上場会社名 株式会社 山王 上場取引所 東  
 コード番号 3441 URL http://www.sanno.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 啓治  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長兼経理部長 (氏名) 浜口 和雄 TEL 045-542-8241  
 四半期報告書提出予定日 平成29年6月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年7月期第3四半期の連結業績（平成28年8月1日～平成29年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年7月期第3四半期	5,393	16.3	26	—	45	—	104	—
28年7月期第3四半期	4,638	△18.9	△410	—	△449	—	△476	—

(注) 包括利益 29年7月期第3四半期 237百万円 (—%) 28年7月期第3四半期 △839百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年7月期第3四半期	22.75	—
28年7月期第3四半期	△103.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年7月期第3四半期	9,070	5,075	56.0	1,099.63
28年7月期	8,519	4,837	56.8	1,048.09

(参考) 自己資本 29年7月期第3四半期 5,075百万円 28年7月期 4,837百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年7月期	—	0.00	—	—	—
29年7月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年7月期の連結業績予想（平成28年8月1日～平成29年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,100	10.8	125	—	145	—	195	—	42.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年7月期3Q	5,000,000株	28年7月期	5,000,000株
② 期末自己株式数	29年7月期3Q	384,050株	28年7月期	384,050株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年7月期3Q	4,615,950株	28年7月期3Q	4,615,950株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済におきましては、米国経済は好調な雇用情勢を背景に景気回復基調が続いており、また欧州経済についても、雇用情勢の改善を受け個人消費が持ち直してきていることに加え、企業の設備投資も改善傾向が見られており、緩やかな回復基調にありました。

一方で、新興国経済につきましては、資源価格の回復に伴い一部の資源国経済では持ち直しが見られておりますが、中国経済については構造調整の進展に伴い減速傾向にあり、先行き不透明な状況が続いております。

わが国経済におきましては、個人消費には引き続き停滞感がありますが、米国経済を中心とした世界経済の改善を受け輸出が増加しており、設備投資にも持ち直しの兆しが見られる等、緩やかながら回復基調にありましたが、深刻化する人手不足により今後経済活動が停滞する懸念が生じております。

当社グループが属する電子工業界におきましては、自動車市場は海外向けを中心に引き続き好調が続いており、またスマートフォンやタブレットPC等のIT機器市場についても、生産調整の解消に伴い、部品需要は旺盛に推移しております。

このような状況のもとで当社グループは、スマートフォン向け製品や車載向け製品等の主力製品を中心に積極的な受注活動を行い、前期から取り組んできた歩留り改善、生産性向上、経費削減等の収益改善施策を継続することで、収益基盤の確立を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,393百万円（前年同期比16.3%増）となりました。また、営業利益は26百万円（前年同期は営業損失410百万円）、経常利益は45百万円（前年同期は経常損失449百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は104百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失476百万円）となりました。

なお、セグメント毎の業績は次のとおりであります。

## ① 日本

当第3四半期連結累計期間は、スマートフォン向け製品や車載向け製品等の主力製品を中心に積極的な受注活動を行い、前期から取り組んできた生産性向上、経費削減等の収益改善施策を継続することで、前年同期に比べ収益性を改善させることが出来ましたが、当第3四半期連結累計期間での営業利益確保には至りませんでした。

この結果、売上高は3,592百万円（前年同期比28.0%増）、営業損失は97百万円（前年同期は営業損失388百万円）となりました。

## ② 中国

当第3四半期連結累計期間は、プレス・めっき一貫加工による受注を中心に積極的な受注活動を行うとともに、歩留り改善、生産性向上、経費削減等の収益改善施策を継続することで、前年同期に比べ収益性を改善させることが出来ましたが、当第3四半期連結累計期間での営業利益確保までには至りませんでした。

この結果、売上高は864百万円（前年同期比0.1%増）、営業損失は56百万円（前年同期は営業損失176百万円）となりました。

## ③ フィリピン

当第3四半期連結累計期間は、前期において収益性悪化の主要因になっていためっき工程での歩留り管理を徹底するとともに、生産性向上によるコスト削減に努めることで利益体質を強化することが出来、売上高は前年同期比減少しましたが、前年同期を上回る営業利益を確保することが出来ました。

この結果、売上高は943百万円（前年同期比8.8%減）、営業利益は109百万円（前年同期比42.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が199百万円、機械装置及び運搬具が204百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比べ550百万円増加し、9,070百万円となりました（前連結会計年度末は8,519百万円）。

負債は、短期借入金が203百万円、長期借入金が132百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比べ312百万円増加し、3,994百万円となりました（前連結会計年度末は3,681百万円）。

また、純資産は利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末と比べ237百万円増加し、5,075百万円となりました。この結果、自己資本比率は56.0%となり、前連結会計年度末と概ね同水準となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年3月14日の第2四半期決算短信で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,810,974	3,010,465
受取手形及び売掛金	1,911,568	1,969,869
製品	87,222	107,027
原材料及び貯蔵品	1,074,018	1,176,260
その他	125,205	118,928
貸倒引当金	△250	△250
<b>流動資産合計</b>	<b>6,008,739</b>	<b>6,382,301</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	135,567	132,715
機械装置及び運搬具（純額）	65,138	269,931
土地	1,238,472	1,238,472
リース資産（純額）	132,325	90,496
その他（純額）	275,608	225,736
<b>有形固定資産合計</b>	<b>1,847,112</b>	<b>1,957,351</b>
無形固定資産	26,698	22,010
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	472,717	569,972
その他	167,723	140,661
貸倒引当金	△3,353	△2,268
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>637,088</b>	<b>708,365</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>2,510,899</b>	<b>2,687,726</b>
<b>資産合計</b>	<b>8,519,638</b>	<b>9,070,028</b>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	240,681	283,428
短期借入金	1,477,400	1,681,050
1年内返済予定の長期借入金	461,799	500,082
リース債務	88,195	85,465
未払法人税等	14,231	12,078
繰延税金負債	7,551	6,261
その他	483,570	416,308
流動負債合計	2,773,430	2,984,675
固定負債		
長期借入金	406,089	539,072
リース債務	104,763	41,596
退職給付に係る負債	210,654	221,393
繰延税金負債	44,535	76,977
その他	142,219	130,496
固定負債合計	908,263	1,009,537
負債合計	3,681,693	3,994,213
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	962,200	962,200
資本剰余金	870,620	870,620
利益剰余金	2,466,561	2,571,552
自己株式	△125,103	△125,103
株主資本合計	4,174,278	4,279,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,998	219,934
為替換算調整勘定	527,435	574,179
退職給付に係る調整累計額	2,233	2,431
その他の包括利益累計額合計	663,667	796,545
純資産合計	4,837,945	5,075,814
負債純資産合計	8,519,638	9,070,028

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成29年4月30日)
売上高	4,638,863	5,393,856
売上原価	4,057,772	4,401,284
売上総利益	581,090	992,571
販売費及び一般管理費	991,882	966,202
営業利益又は営業損失(△)	△410,791	26,369
営業外収益		
受取利息	17,587	9,882
受取保険料	1,874	19,546
為替差益	—	14,074
その他	27,909	15,767
営業外収益合計	47,371	59,270
営業外費用		
支払利息	33,201	25,912
為替差損	35,995	—
その他	17,094	14,494
営業外費用合計	86,291	40,406
経常利益又は経常損失(△)	△449,711	45,234
特別利益		
投資有価証券売却益	—	84,525
特別利益合計	—	84,525
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△449,711	129,759
法人税、住民税及び事業税	23,770	26,061
法人税等調整額	2,742	△1,292
法人税等合計	26,513	24,768
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△476,224	104,990
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△476,224	104,990

（四半期連結包括利益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成27年8月1日 至平成28年4月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成28年8月1日 至平成29年4月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△476,224	104,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△123,045	85,936
為替換算調整勘定	△240,559	46,744
退職給付に係る調整額	113	197
その他の包括利益合計	△363,490	132,878
四半期包括利益	△839,715	237,869
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△839,715	237,869



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。